



# 2017年4月期 2Q決算説明会

---

株式会社アインホールディングス  
2016年12月2日

# 2Q決算概要

---

売上高はM&Aを含む48店舗の新規出店及び前期出店が寄与したことにより、前期比109.3%、計画比92.7%となった。経常利益は薬価及び調剤報酬改定等の影響により前期比87.9%、計画比84.2%となった。

(単位:百万円)	16/4期2Q 実績	17/4期2Q 計画	17/4期2Q 実績	前期 増減額	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	106,924	126,000	116,844	9,920	109.3	92.7
売上総利益	16,713	19,950	18,365	1,652	109.9	92.1
売上比(%)	<b>15.6</b>	<b>15.8</b>	<b>15.7</b>			
販売管理費	10,812	13,800	13,315	2,503	123.2	96.5
売上比(%)	<b>10.1</b>	<b>11.0</b>	<b>11.4</b>			
営業利益	5,901	6,150	5,049	▲852	85.6	82.1
売上比(%)	<b>5.5</b>	<b>4.9</b>	<b>4.3</b>			
経常利益	6,084	6,350	5,346	▲738	87.9	84.2
売上比(%)	<b>5.7</b>	<b>5.0</b>	<b>4.6</b>			
親会社株主に帰属 する四半期純利益	3,295	3,470	2,855	▲440	86.6	82.3
売上比(%)	<b>3.1</b>	<b>2.8</b>	<b>2.4</b>			
1株当たり 四半期純利益(円)	103.93	109.44	90.07	▲13.86	86.7	82.3

▶ 単位未満切り捨て

売上高はM&Aを含む新規出店及び前期出店が寄与し、前期比108.7%、計画に対しては処方箋単価の未達により計画比92.9%となった。セグメント利益は薬価及び調剤報酬改定等の影響により、前期比91.5%、計画比87.1%となった。

(単位:百万円)	16/4期2Q 実績	17/4期2Q 計画	17/4期2Q 実績	前期 増減額	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	95,940	112,280	104,297	8,357	108.7	92.9
売上総利益	13,102	14,630	13,620	518	104.0	93.1
売上比(%)	<b>13.7</b>	<b>13.0</b>	<b>13.1</b>			
販売管理費	5,165	6,180	6,401	1,236	123.9	103.6
売上比(%)	<b>5.4</b>	<b>5.5</b>	<b>6.1</b>			
営業利益	7,937	8,450	7,218	▲719	90.9	85.4
売上比(%)	<b>8.3</b>	<b>7.5</b>	<b>6.9</b>			
セグメント利益	8,193	8,600	7,494	▲699	91.5	87.1
売上比(%)	<b>8.5</b>	<b>7.7</b>	<b>7.2</b>			
店舗数	781	925	917	136	117.4	99.1

- ▶ 単位未満切り捨て
- ▶ セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っている
- ▶ 処方箋枚数114.8%(前期比)
- ▶ 処方箋単価 95.3%(前期比)

売上高は新規出店及び前期に出店した旗艦店の伸長により前期比101.8%となった。オリジナルブランドの積極的な展開により、売上総利益率は改善しているものの、販売促進費等の増加によりセグメント損失は384百万円となった。

(単位:百万円)	16/4期2Q 実績	17/4期2Q 計画	17/4期2Q 実績	前期 増減額	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	10,107	10,840	10,288	181	101.8	94.9
売上総利益	3,484	3,900	3,723	239	106.9	95.5
売上比(%)	<b>34.5</b>	<b>36.0</b>	<b>36.2</b>			
販売管理費	3,859	4,210	4,136	277	107.2	98.2
売上比(%)	<b>38.2</b>	<b>38.8</b>	<b>40.2</b>			
営業利益	▲375	▲310	▲412	▲37	-	-
売上比(%)	-	-	-			
セグメント利益	▲183	▲250	▲384	▲201	-	-
売上比(%)	-	-	-			
店舗数	56	54	51	▲5	91.1	94.4

- ▶ 単位未満切り捨て
- ▶ セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っている
- ▶ 客数97.9%(前期比)
- ▶ 客単価103.9%(前期比)

借入金が16/4期末より減少し、ネットキャッシュは1,559百万円、自己資本比率は40.1%となった。

(単位:百万円)

16/4期末			
資産の部		負債の部	
流動資産	56,593	流動負債	66,744
現預金	22,647	短期借入金	5,690
		リース債務	668
固定資産	83,294	固定負債	19,818
投資有価証券	2,677	長期借入金	14,854
		リース債務	1,198
繰延資産	-	純資産計	53,324
資産合計	139,888	負債・純資産合計	139,888
ネットキャッシュ			236
自己資本比率(%)			38.1

(単位:百万円)

17/4期2Q末			
資産の部		負債の部	
流動資産	53,295	流動負債	64,707
現預金	23,012	短期借入金	7,584
		リース債務	641
固定資産	83,552	固定負債	17,177
投資有価証券	2,565	長期借入金	12,138
		リース債務	1,087
繰延資産	-	純資産計	54,961
資産合計	136,847	負債・純資産合計	136,847
ネットキャッシュ			1,559
自己資本比率(%)			40.1

▶ 単位未満切り捨て

▶ ネットキャッシュ=現金及び預金-有利子負債(短期・長期借入金+リース債務)

売上債権の流動化により、現預金は増加、売掛金は減少し、総資産は16/4期末より3,041百万円減少した。

(単位:百万円)	16/4期2Q末	16/4期末	17/4期2Q末	増減額
現金及び預金	30,806	22,647	23,012	365
売掛金	9,199	12,385	7,214	▲5,171
棚卸資産	12,017	10,984	11,823	839
<b>流動資産合計</b>	<b>61,102</b>	<b>56,593</b>	<b>53,295</b>	<b>▲3,298</b>
建物・構築物	14,099	14,694	14,680	▲14
土地	8,186	9,537	9,525	▲12
リース資産	1,410	1,352	1,285	▲67
<b>有形固定資産合計</b>	<b>26,111</b>	<b>28,153</b>	<b>27,749</b>	<b>▲404</b>
リース資産	22	13	12	▲1
<b>無形固定資産合計</b>	<b>28,461</b>	<b>35,586</b>	<b>36,113</b>	<b>527</b>
投資有価証券	2,818	2,677	2,565	▲112
繰延税金資産	1,231	2,038	2,163	125
敷金・保証金	9,769	10,013	10,287	274
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>18,044</b>	<b>19,555</b>	<b>19,688</b>	<b>133</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>72,618</b>	<b>83,294</b>	<b>83,552</b>	<b>258</b>
<b>資産合計</b>	<b>133,721</b>	<b>139,888</b>	<b>136,847</b>	<b>▲3,041</b>

売上債権  
の流動化

▶ 単位未満切り捨て ▶ 投資総額(有形及び無形固定資産+敷金・保証金)は2,365百万円

▶ 増減額:16/4期末・17/4期2Q末比較

買掛金等の減少により、負債合計は16/4期末より4,678百万円減少した。

(単位:百万円)	16/4期2Q末	16/4期末	17/4期2Q末	増減額
買掛金	36,279	39,987	37,693	▲2,294
短期借入金	17,607	5,690	7,584	1,894
リース債務	666	668	641	▲27
<b>流動負債合計</b>	<b>72,747</b>	<b>66,744</b>	<b>64,707</b>	<b>▲2,037</b>
長期借入金	6,150	14,854	12,138	▲2,716
リース債務	1,274	1,198	1,087	▲111
<b>固定負債合計</b>	<b>10,587</b>	<b>19,818</b>	<b>17,177</b>	<b>▲2,641</b>
<b>負債合計</b>	<b>83,335</b>	<b>86,563</b>	<b>81,885</b>	<b>▲4,678</b>
資本金	8,682	8,682	8,682	-
資本剰余金	7,872	6,367	6,367	-
利益剰余金	33,984	38,605	40,193	1,588
<b>株主資本合計</b>	<b>50,120</b>	<b>53,237</b>	<b>54,824</b>	<b>1,587</b>
<b>純資産合計</b>	<b>50,385</b>	<b>53,324</b>	<b>54,961</b>	<b>1,637</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>133,721</b>	<b>139,888</b>	<b>136,847</b>	<b>▲3,041</b>

▶ 単位未満切り捨て

▶ 増減額: 16/4期末・17/4期2Q末比較

(単位:百万円)	16/4期2Q	17/4期2Q	増減額
<b>営業キャッシュフロー</b>	<b>9,221</b>	<b>6,090</b>	<b>▲3,131</b>
税金等調整前当期純利益	5,825	5,298	▲527
減価償却費	1,417	1,753	336
のれん償却額	1,339	1,660	321
売上債権増減額(▲は増加)	▲75	5,733	5,808
棚卸資産増減額(▲は増加)	▲1,515	▲651	864
未収入金増減額(▲は増加)	▲521	▲1,525	▲1,004
仕入債務増減額(▲は減少)	3,806	▲2,918	▲6,724
<b>投資キャッシュフロー</b>	<b>▲6,117</b>	<b>▲3,053</b>	<b>3,064</b>
有形・無形固定資産取得による支出	▲4,427	▲1,544	2,883
子会社株式取得による支出	▲1,131	▲2,293	▲1,162
<b>財務キャッシュフロー</b>	<b>8,157</b>	<b>▲2,616</b>	<b>▲10,773</b>
現金及び現金同等物増減額	11,261	420	▲10,841
<b>現金及び現金同等物期末残高</b>	<b>30,650</b>	<b>22,312</b>	<b>▲8,338</b>

▶ 単位未満切り捨て

	16/4期2Q	16/4期	17/4期2Q	増減
自己資本比率(%)	37.6	38.1	40.1	2.5
時価ベースの自己資本比率(%)	136.6	121.0	164.3	27.7
株価収益率(倍)PER	-	21.39	-	-
1株当たり当期純利益(円)EPS	103.93	249.69	90.07	▲13.86
株価純資産倍率(倍)PBR	3.65	3.19	4.11	0.46
1株当たり純資産(円)BPS	1,584.87	1,679.69	1,731.65	146.78
総資産利益率(%)ROA	-	6.2	-	-
株主資本利益率(%)ROE	-	15.6	-	-
EBITDA(百万円)	-	20,816	-	-
EV/EBITDA倍率(倍)	-	8.08	-	-
ネットD/Eレシオ(倍)	▲0.10	▲0.00	▲0.03	0.07
ネットキャッシュ(百万円)	5,107	236	1,559	▲3,548
株主価値(百万円)	-	168,520	-	-
時価総額(百万円)	182,635	169,318	224,806	42,171

- ▶ 単位未満切り捨て ▶ 増減: 16/4期2Q・17/4期2Q比較
- ▶ ネットD/Eレシオ=(有利子負債-現金及び預金)÷株主資本
- ▶ 株主価値=EV(時価総額+有利子負債-余剰現金)-ネット有利子負債
- ▶ 時価総額: 自己株式を除く
- ▶ 時価総額算出株価: 16/4期2Q末5,760円(15/10月末) 16/4期末5,340円(16/4月末) 17/4期2Q末7,090円(16/10月末)
- ▶ ネットキャッシュ=現金及び預金-有利子負債(短期・長期借入金+リース債務)

上期の未達分を出店の加速や調剤報酬改定への対応等により吸収し、通期計画の達成を見込む。

(単位:百万円)	15/4期 実績	16/4期 実績	17/4期 計画	増減額	前期比 (%)
売上高	187,904	234,843	265,000	30,157	112.8
売上総利益	28,961	38,535	44,200	5,665	114.7
売上比(%)	15.4	16.4	16.7		
販売管理費	17,509	23,915	27,900	3,985	116.7
売上比(%)	9.3	10.2	10.5		
営業利益	11,452	14,619	16,300	1,681	111.5
売上比(%)	6.1	6.2	6.2		
経常利益	11,697	15,158	16,700	1,542	110.2
売上比(%)	6.2	6.5	6.3		
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,197	7,917	9,000	1,083	113.7
売上比(%)	3.3	3.4	3.4		
1株当たり 当期純利益(円)	195.45	249.69	283.84	34.15	113.7
年間配当金(円)	30.00	40.00	50.00	10.00	125.0

▶ 単位未満切り捨て ▶ 増減額、前期比:16/4期・17/4期比較

▶ 当社は、2014年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っている  
15/4期期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算出

# 経営の展望

---

# 2Q Review

## 2Q Review

### 売上高計画比

▲7.3%

▲91.5億円

ファーマシー事業  
▲6.4%(▲79.8億円)

単価▲4.8%

枚数▲1.2%

リテール事業  
▲0.4%(▲5.5億円)

その他事業  
▲0.5%(▲6.2億円)

### 経常利益計画比

▲15.8%

▲10.0億円

ファーマシー事業  
▲17.4%(▲11.0億円)

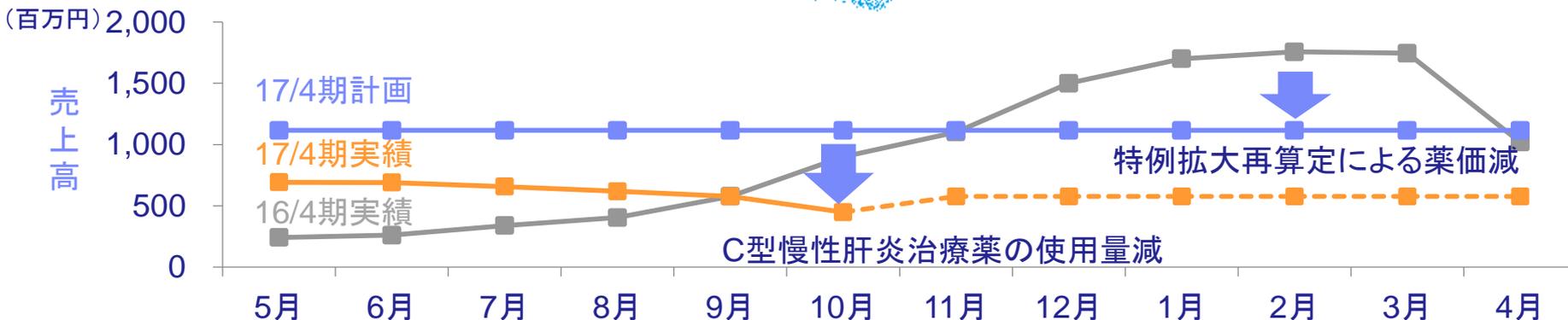
リテール事業  
▲2.1%(▲1.3億円)

その他事業・管理本部  
+3.7%(+2.3億円)

# 2Q Review

## 売上高未達要因1

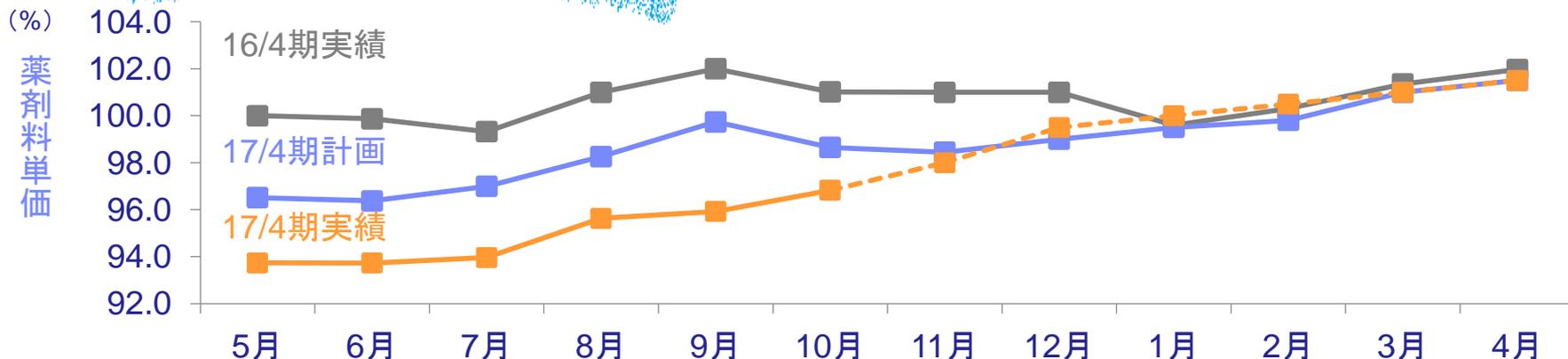
# C型慢性肝炎治療薬



▶ 決算月にあわせてC型慢性肝炎治療薬の払出量取得可能店舗での集計

## 売上高未達要因2

# 薬剤料単価減 (C型慢性肝炎治療薬以外)



▶ 2015年5月の薬剤料単価を100とした月次推移 ▶ 決算月にあわせてアイングループ全店での集計

通期達成に向けて

## 医薬出店加速

1,102店舗

(2017年4月見込)

計画比

+101店舗

出店+115店舗

閉店▲14店舗

## 調剤報酬の上積み

技術料

+3.6%

計画比

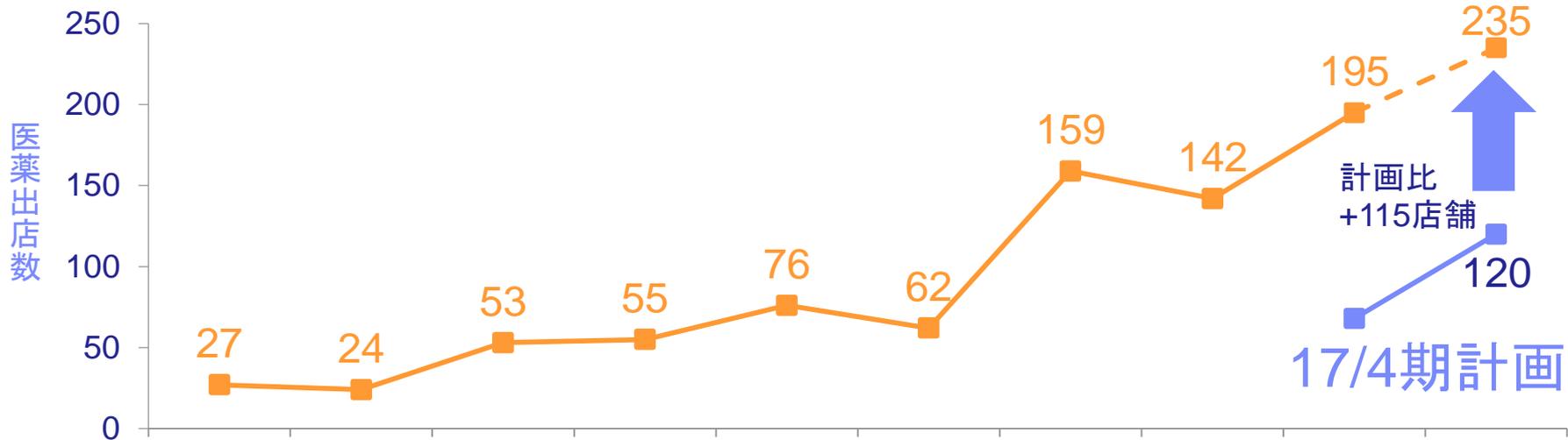
+16.0億円

# 医薬出店加速

計画比

## 1,102店舗 +101店舗

(2017年4月見込)



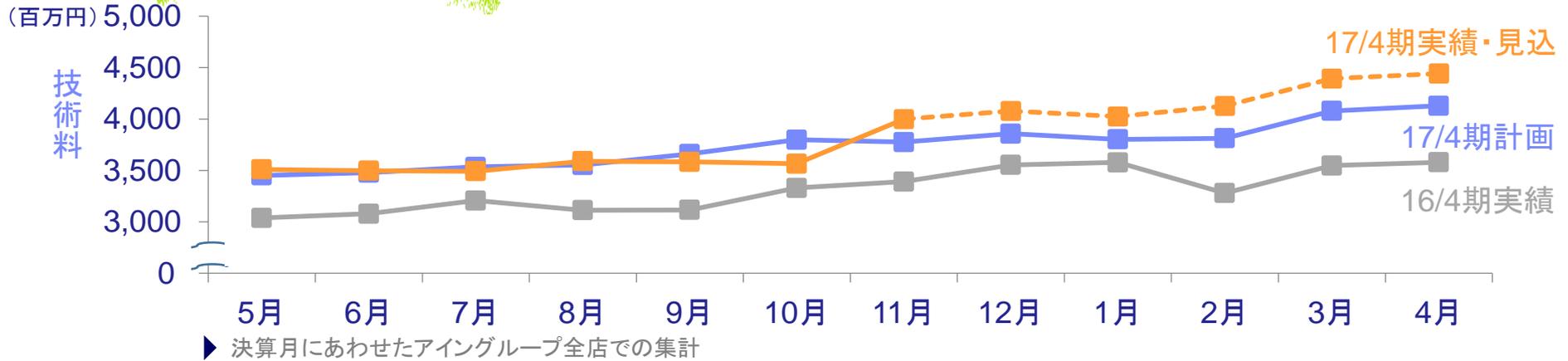
09/4期 10/4期 11/4期 12/4期 13/4期 14/4期 15/4期 16/4期 2016年12月見込 17/4期見込

オーガニック	24	21	18	27	38	36	40	32	22	35
M&A	3	3	35	28	38	26	119	110	173	200
EV/EBITDA倍率	2.21	3.45	5.60	5.51	5.09	3.94	4.77	5.37	5.56	4.0-7.0
閉店	8	2	5	9	10	6	21	15	13	14
店舗数	375	397	448	494	560	616	754	881	1,063	1,102

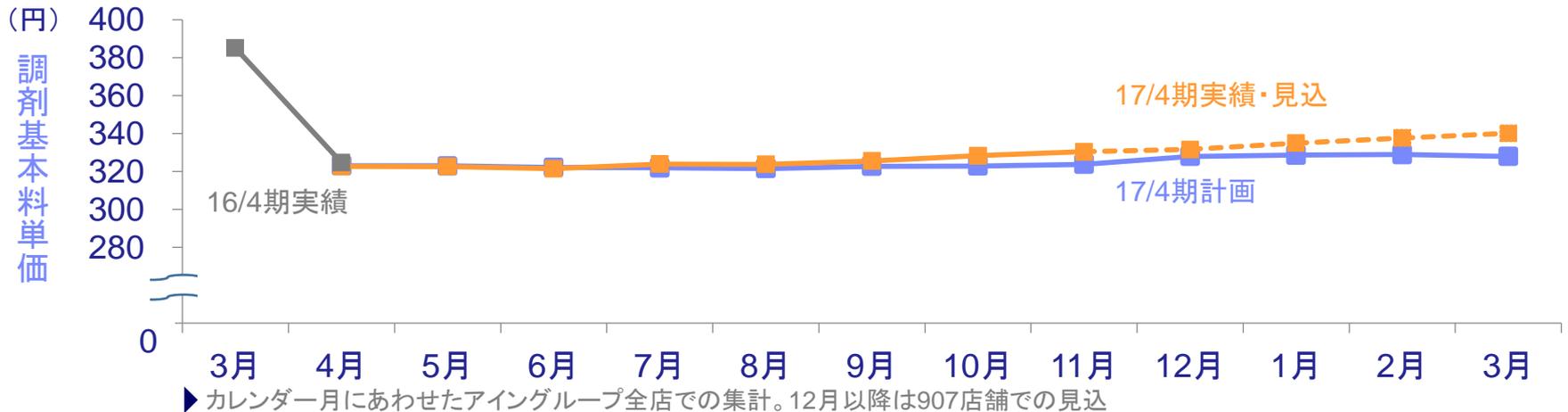
# 通期に向けて

調剤報酬の上積み

## 出店増加



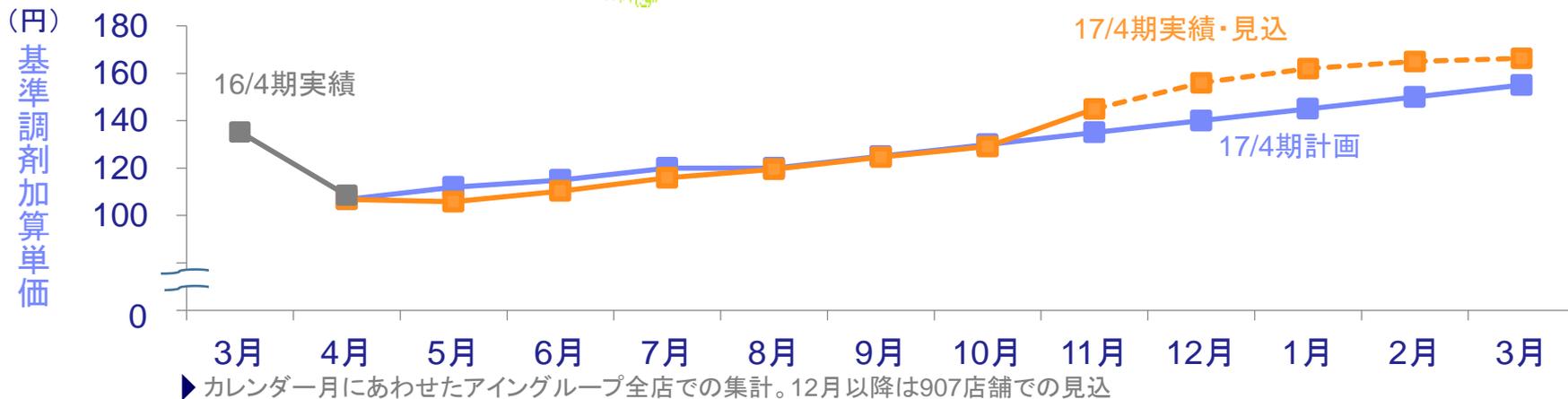
## 調剤基本料



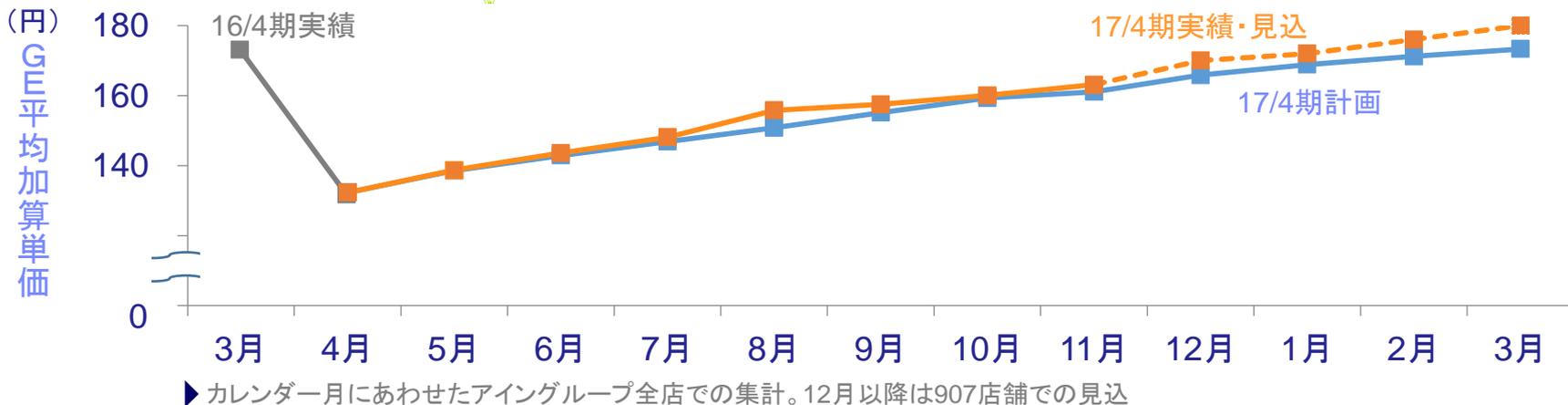
# 通期に向けて

調剤報酬の上積み

## 基準調剤加算



## GE推進



# 17/4期計画(連結)

(単位:百万円)	15/4期 実績	16/4期 実績	17/4期 計画	増減額	前期比 (%)
売上高	187,904	234,843	<b>265,000</b>	30,157	112.8
売上総利益	28,961	38,535	<b>44,200</b>	5,665	114.7
売上比(%)	15.4	16.4	16.7		
販売管理費	17,509	23,915	<b>27,900</b>	3,985	116.7
売上比(%)	9.3	10.2	10.5		
営業利益	11,452	14,619	<b>16,300</b>	1,681	111.5
売上比(%)	6.1	6.2	6.2		
経常利益	11,697	15,158	<b>16,700</b>	1,542	110.2
売上比(%)	6.2	6.5	6.3		
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,197	7,917	<b>9,000</b>	1,083	113.7
売上比(%)	3.3	3.4	3.4		
1株当たり 当期純利益(円)	195.45	249.69	<b>283.84</b>	34.15	113.7
年間配当金(円)	30.00	40.00	<b>50.00</b>	10.00	125.0

- ▶ 単位未満切り捨て ▶ 増減額、前期比:16/4期・17/4期比較
- ▶ 当社は、2014年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っている  
15/4期期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算出

## アインズ&トルペ 北千住マルイ店

所在地	東京都足立区
オープン日	12月9日
面積	125坪
構造	1フロア
アイテム数	15,000SKU



## アインズ&トルペ コレットマーレ桜木町店

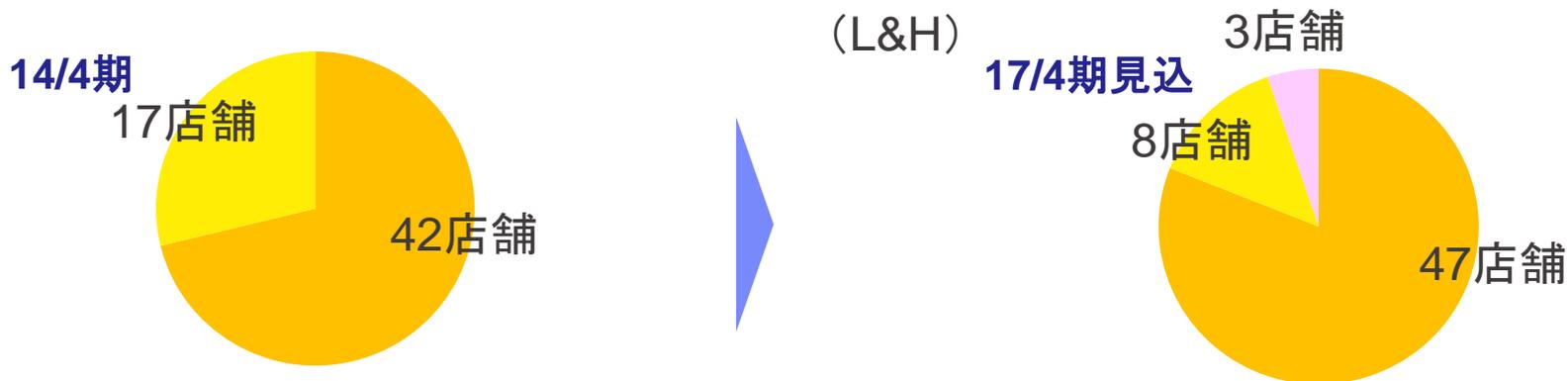
所在地	神奈川県横浜市
オープン日	12月15日
面積	312坪
構造	1フロア
アイテム数	22,000SKU



# アインズ&トルペ

## モデルチェンジ

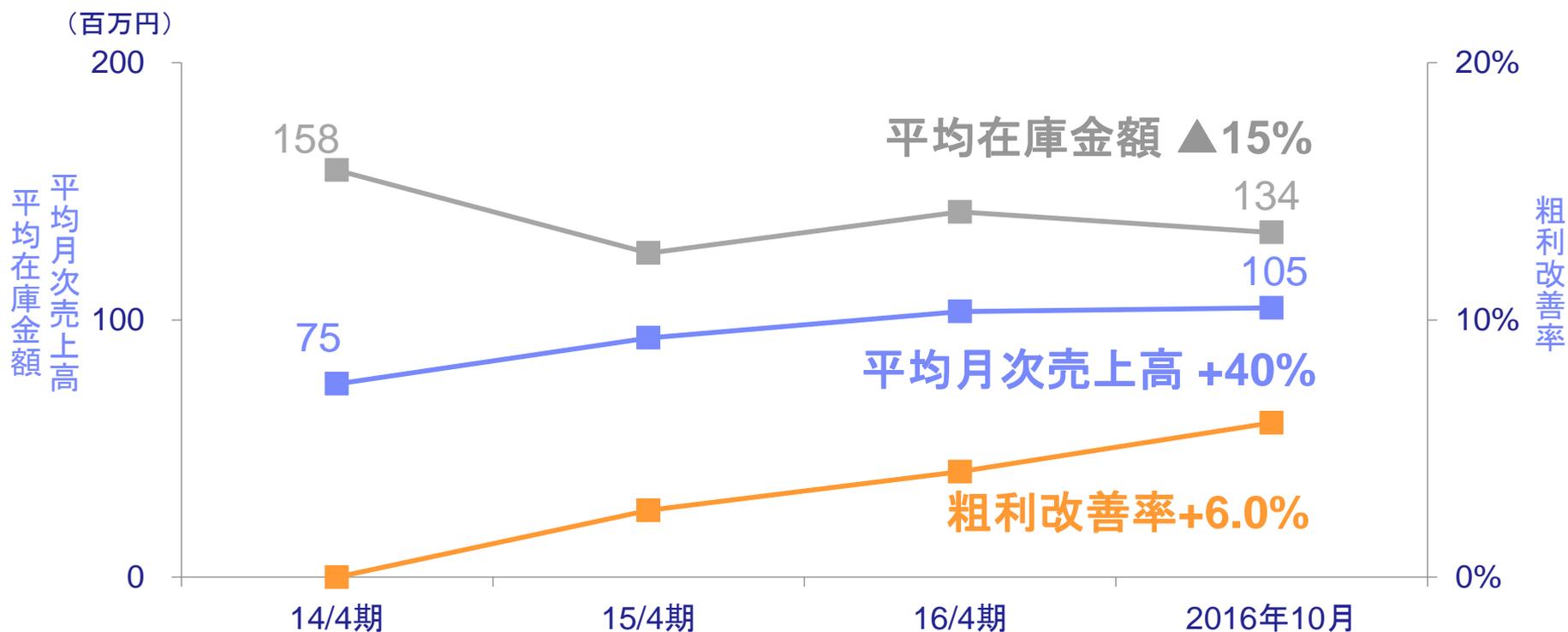
■ アインズ&トルペ ■ アインズ ■ リップス&ヒップス (L&H)



	14/4期	15/4期	16/4期	2016年12月見込	17/4期見込
出店数	3	3	5	5	12
	三宮サンキタ通 あべのsolaha NU茶屋町	三宮ユザワヤ 小山駅 東区役所前	マルイシティ横浜 新宿東口 ル・トロワ 新千歳空港 大宮マルイ	コレットマーレ桜木町B1F 銀座並木通り 新さっぽろサンピアザ 北千住マルイ コレットマーレ桜木町	銀座店2 新宿店 横浜店 守口店 京都店 L&H1 L&H2
閉店数	5	6	9	4	6
店舗数	59	56	52	53	58

## 収益構造の変化

14/4期比  
**粗利改善率 +6.0%**



- ▶ 対象店舗: 原宿クエスト店、池袋西武店、東京駅店
- ▶ 粗利改善率=1-(期末在庫原価/期末在庫売価)、14/4期比較

# 出店計画



売上高	17,803	20,883	22,500	33,000	41,000	50,000
売上総利益率	33.1%	34.6%	37.1%	39.2%	40.0%	42.0%
出店数	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>12</b>	<b>15</b>	<b>20</b>	<b>25</b>
店舗数	56	52	58	71	78	85

# 参考資料

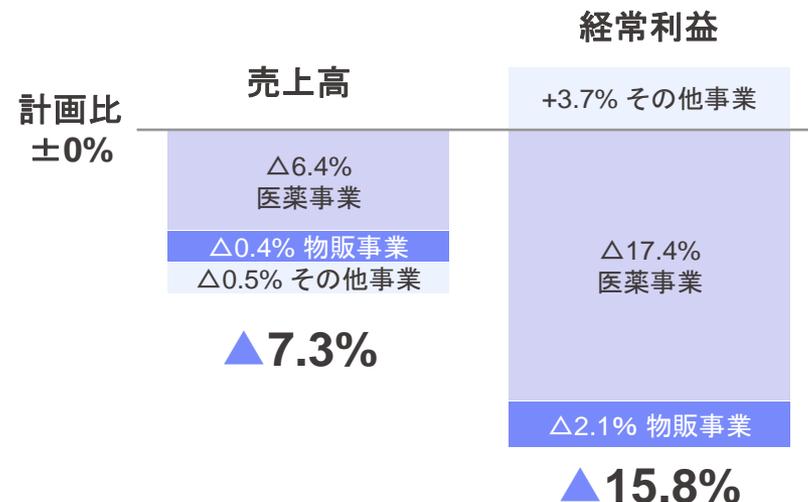
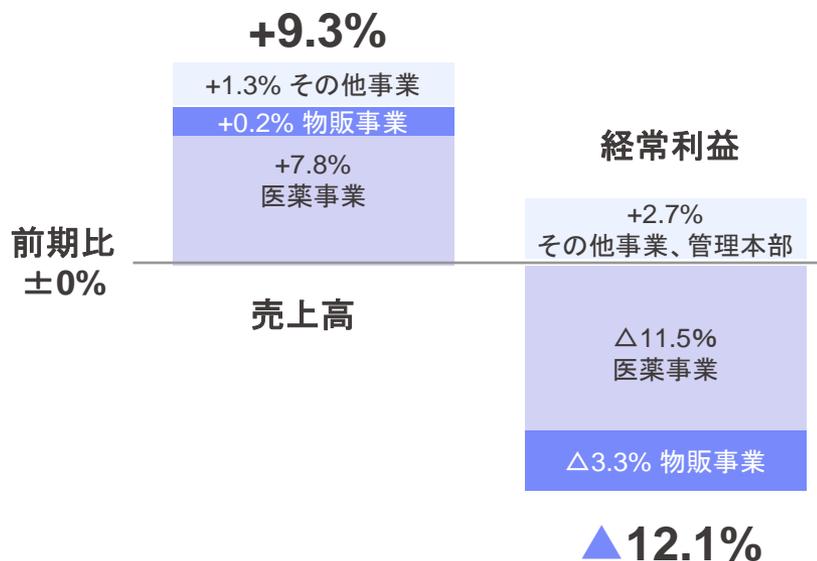
---

## ■ 前期比

(単位:百万円)	16/4期 2Q実績	17/4期 2Q実績	前期比 (%)
売上高	106,924	116,844	109.3
経常利益 売上比(%)	6,084 5.7	5,346 4.6	87.9

## ■ 計画比

(単位:百万円)	17/4期 2Q計画	17/4期 2Q実績	計画比 (%)
売上高	126,000	116,844	92.7
経常利益 売上比(%)	6,350 5.0	5,346 4.6	84.2



## ■ 医薬事業(前期比)

(%)	売上高	枚数	単価
既存店(719店)	96.4	99.1	97.3
前期出店(141店)	993.1	883.8	110.7
全店(917店)	109.5	114.8	95.3

## ■ 医薬事業(計画比)

(%)	売上高	枚数	単価
既存店(719店)	93.8	99.1	94.7
前期出店(141店)	96.5	98.9	97.2
全店(917店)	94.2	98.8	95.2

## ■ 物販事業(前期比)

(%)	売上高	客数	単価
既存店(45店)	97.2	97.9	99.3
前期出店(5店)	271.3	251.7	107.8
全店(51店)	101.8	97.9	103.9

## ■ 物販事業(計画比)

(%)	売上高	客数	単価
既存店(45店)	95.8	94.7	101.2
前期出店(5店)	100.4	92.9	108.0
全店(51店)	94.9	93.1	102.0

# 2016年改定内容

	改定前	点数	改定後	点数
調剤基本料	特例を除く	41(31)	1 2 3 を除く	41(31)
	特例 4,000回超 集中度70%超 or 2,500回超 集中度90%超	25(19)	2 4,000回超 集中度70%超 or 2,000回超 集中度90%超 or 特定病院4,000回超	25(19)
			3 同一グループ4万回/月超 集中度95%超 or 医療機関との賃貸借契約	20(15)
基準調剤加算	基本料41 & 在庫700品目 & 24h輪番 & 在宅対応	12	基本料41 & 在庫1,200品目 & 在宅(1件/年) & かかりつけ薬剤師届出 & 管薬経験5年 在籍1年	32
	基本料41 & 600回超の場合集中度70%以下 & 在庫1,000品目 & 24h対応 & 在宅(10件/年)	36		
GE体制加算	55%-65%	18	<b>65-75%</b>	<b>18</b>
	65%以上	22	<b>75%以上</b>	<b>22</b>
薬歴管理料	お薬手帳交付あり	41	基本料41 & お薬手帳持参 & 6カ月以内再来局	38
	お薬手帳交付なし	34	<b>上記以外</b>	<b>50</b>
ハイリスク加算	ハイリスク薬に関する適切な指導	4	<b>かかりつけ薬剤師指導料</b>	<b>70</b>
			ハイリスク薬に関する適切な指導	10

▶ 上記の項目、要件は2016年改定の一部を抜粋したもの ▶ ( )内は未妥結減算の点数

かかりつけ薬剤師指導料の算定要件	薬局勤務3年以上、週32時間以上勤務、在籍6カ月以上、研修認定薬剤師、地域活動への参画
かかりつけ薬剤師の業務	服薬指導、情報の一元化・継続的管理、24時間体制、残薬管理、在宅医療

(単位:円)

	改定後	点数	3月	4月	増減	10月	増減	施策後(17年3月単月)	増減
調剤基本料	1 2 3 を除く	41 (31)							
	2 4,000回超 集中度70%超 or 2,000回超 集中度90%超 or 特定病院4,000回超	25 (19)	382.9	312.8	▲70.1	316.1	▲66.8	面処方応需の推進 かかりつけ薬剤師の啓発活動を実施	323.5 ▲59.4
	3 同一グループ4万回/月超 集中度95%超 or 医療機関との賃貸借契約	20 (15)							
基準調剤加算	基本料41 & 在庫1,200品目 & 在宅(1件/年) & かかりつけ薬剤師届出 & 管薬経験5年 在籍1年	32	147.6	116.8	▲30.8	138.6	▲9.0	人員の適正配置や在宅推進	166.6 19.0
GE体制加算	65-75%	18	191.3	146.5	▲44.8	174.7	▲16.6	GE使用促進	186.5 ▲4.8
	75%以上	22							
薬歴管理料	基本料41 & お薬手帳持参 & 6ヵ月以内再来局	38	382.6	433.6	51.0	441.8	59.2	かかりつけ薬剤師の啓発活動を実施	462.9 80.3
	上記以外	50							
	かかりつけ薬剤師指導料	70							
ハイリスク加算	ハイリスク薬に関する適切な指導	10	9.6	25.4	15.8	24.3	14.7		25.4 15.8
					▲78.9			▲18.5	50.9

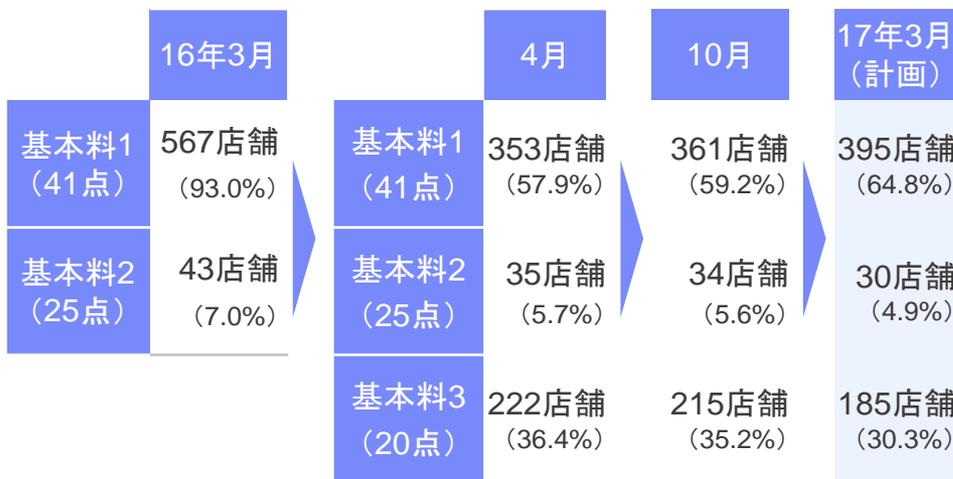
▶ 上記の項目、要件は2016年改定の一部を抜粋したもの

▶ ( )内は未妥結減算の点数

▶ 受付1件当たり単価

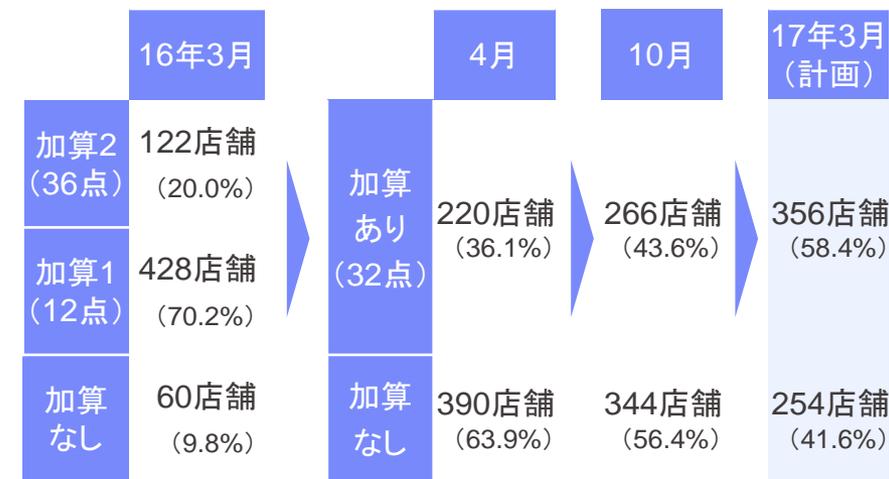
▶ 集計対象は610店舗 ▶ 増減 2016年3月比較

## ■ 調剤基本料算定店舗割合



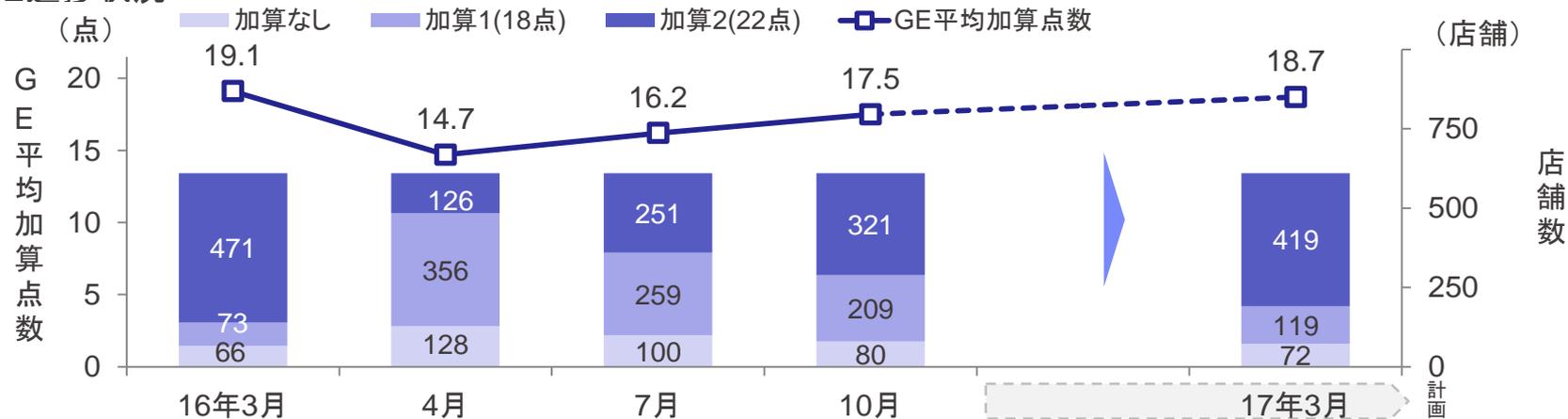
▶ 集計対象は610店舗(2016年10月時点)

## ■ 基準調剤加算算定店舗割合



▶ 集計対象は610店舗(2016年10月時点)

## ■ GE進捗状況



▶ 16年3月:14年4月改定基準 ▶ GE平均加算点数:処方箋1枚当たり平均点数 ▶ 集計対象:610店舗 ▶ GE数量シェア:72.8%(16年10月時点)

(単位:百万円)	16/4期 実績	17/4期 計画	前期 増減額	前期比 (%)
売上高	211,009	236,100	25,091	111.9
売上総利益 売上比(%)	30,268 14.3	32,480 13.8	2,212	107.3
販売管理費 売上比(%)	11,629 5.5	12,780 5.4	1,151	109.9
営業利益 売上比(%)	18,639 8.8	19,700 8.3	1,061	105.7
セグメント利益 売上比(%)	19,219 9.1	20,000 8.5	781	104.1

▶ 単位未満切り捨て

## 計画内訳

### ■ 売上高

(単位:百万円)

	17/4期 計画	前期比 (%)
既存店 (730店)	191,745	99.0
調剤 前期出店 (141店)	28,892	231.1
当期出店 (120店)	9,460	-

▶ 17/4期期初計画店舗数

### ■ セグメント利益

(売上総利益率の低下)

診療報酬改定に対し積極的に施策に取り組むものの、▲0.5ポイントの13.8%を見込む。

(販売管理費率の低減)

事業拡大に伴い前期比109.9%となるものの、本部コストを圧縮し、▲0.1ポイントの5.4%を見込む。

(単位:百万円)	16/4期 実績	17/4期 計画	前期 増減額	前期比 (%)
売上高	20,884	22,500	1,616	107.7
売上総利益 売上比(%)	7,236 34.6	8,350 37.1	1,114	115.4
販売管理費 売上比(%)	7,931 38.0	8,700 38.7	769	109.7
営業利益 売上比(%)	▲694 -	▲350 -	344	-
セグメント利益 売上比(%)	▲459 -	▲224 -	235	-

▶ 単位未満切り捨て

## 計画内訳

### ■ 売上高

(単位:百万円)	17/4期 計画	前期比(%)
既存店 (47店)	17,700	102.0
物販 前期出店 (5店)	3,530	165.7
当期出店 (6店)	1,270	-

▶ 17/4期期初計画店舗数

### ■ セグメント利益

(売上総利益率の改善)

オリジナルブランドの展開により、粗利率改善を図り、+2.5ポイントの37.1%を見込む。

**本件に係る照会先**

**株式会社アインホールディングス  
経営企画室**

**TEL011-814-0010**

**FAX011-814-5550**

**<http://www.ainj.co.jp/>**

事前に株式会社アインホールディングスの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。



AIN GROUP